

荒山&鍋割山山行報告



【山行日】2017年5月28(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー1台 : 900円

【メンバー】CL:鈴木、大西、島田、関、田崎、
福田夕、(茂田)

【コースタイム】岩舟支所P6:00=姫百合P8:00~

荒山高原 8:55~荒山 9:45/10:00~荒山高原

11:00~鍋割山 11:40/12:20~荒山高原 13:00~

姫百合P13:45/13:55~あいのやまの湯

14:20/14:35=岩舟支所P16:00

ツツジの時季に合わせ、荒山と鍋割山の2つのピークを楽しむコースを計画した。岩舟支所を6時に出発し、途中あいのやまの湯でトイレ休憩し姫百合駐車場に着く。駐車場に着くとすでに満車で、駐車スペースが空いてない。何とか通行の邪魔にならない場所に止めようとしたら、1台車が出て行きそこに止められた。その後も何台も出て行き、ローリング族が駐車していたようだ。準備を整えトイレを済ませ、ストレッチをしているとマイクロバスが2台来て登山者を下ろして行く。皆ツツジの花を期待して登るらしく、車の台数からも山頂は大混雑になるようだ。登山口から荒山高原に向かって、ゆっくり登り始めるが次々と追い越されてゆく。途中で30人くらいのパーティーにも追い越されたが、このパーティーは荒山高原の手前で休んでいて、逆に追い越した。荒山高原で休憩後、左へ荒山に向かって登って行く。30人パーティーの先頭が追い付いてきたが、このパーティーは長く伸びてバラバラの為抜かれることは無かった。ヤマツツジが咲き始め、日当たりが良い場所は満開で鮮やかなオレンジ色だった。高度を上げるに従い、トウゴクミツバツツジも残っておりヤマ



ツツジとのコラボが美しかった。周囲の景色に見とれながら登ると、笹に覆われた道になり傾斜がきつくなる。急傾斜の滑りやすい登りとなり、ロープを頼りに2箇所ほど登ると大きな祠がある山頂に着く。木々が茂り眺望は利かないが、西の岩に出ると谷川岳をはじめ、上越国境の山々が見渡せる。山頂で休憩し、デコポンやクッキーを食べエネルギーを補給する。30名のパーティーが到着し、山頂がいっぱいになるので、記念写真を撮り

山頂を後にする。山頂からは南東方面の避難小屋に向かって下り、棚上十字路を右折して再び

荒山高原に出る。小休止後、南に向かって鍋割山へ向かう。ここからの登りは今までと違い、日差しをたっぷり受け少し暑いくらいになる。急な登りを少し頑張ると快適な尾根歩きとなる。荒山より標



高が低く日差しがあるので、ヤマツツジが満開に咲いてとても素晴らしかった。

ヤマツツジに彩られたなだらかな稜線を歩き、小ピークを3つ越えると鍋割山頂に着く。

山頂には大勢の登山が休んでおり、ランチを楽しんでいた。山頂で記念写真を撮り、山頂下の岩場に陣取りランチタイムとする。本日の山ご飯は、野菜たっぷりの焼きそばを用意した。ピーミンやポテトサラダも出て豪華なランチを楽しんだ。風も無く穏やかな天

気に恵まれ、関東平野を見下ろしながら食べるランチは格別に美味しく感じた。

ランチが済んだら来た道を戻り下山する。

下りは登りと視点が異なり、ヤマツツジがさらに美しく感じた。上州武尊山や谷川連峰等を眺めながら、軽快に下り荒山高原に着き小休止。T崎さんの「きんつば」をいただき、至福のひと時。ここから姫百合駐車場を目指し、一気に下って行く。予定より早く駐車場に着き、靴を履き替えて帰路につく。

途中、あいのやまの湯に寄り野菜や花の買い物し、予定通り岩舟支所に帰着した。

